

# 木田小だより

令和5年1月16日(月) 第11号 岐阜市立木田小学校

## 保護者アンケートの結果からみた、木田小学校

回答率:80%でした。 ご協力ありがとうございました。

令和4年度の学校アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果を報告するとともに、 令和5年度の学校運営の参考とさせていただきます。

	No	アンケート内容	H30	R1	R2	R3	R4
重点方針	1	木田小学校は、「一人一人の子どもが、毎日、楽しく過ごせる学校」である。	_	3	3.4	3. 2	3. 2
	2	木田小では、自分たちで工夫し、よりよい生活をつくろうとする姿がみら れる。		_	3. 4	3. 3	3. 3
	3	あなたのお子様は、日常生活に夢や目標をもって臨む姿がみられる	_				2. 9
わかる・できる楽しさ生活する楽	4	学校では、「分かりやすい授業」をしていると感じられる。	3. 3	3	3. 3	3. 4	3. 2
	5	お子様は、授業でわからないことをそのままにしないで、質問をしたり調べたりして、はっきりさせていると思われる。	2. 9	2. 9	3. 1	3. 1	2. 9
	6	お子様は、英語学習や英語を学ぶことに関心があると思われる。	_	_	2.8	2. 9	2.8
	7	お子様は、英語を学習することを楽しみにしているようである。	_	_	2.9	2.8	2.8
	8	子どもたちは、「あいさつ」がよくできている。	2. 9	2. 9	3	2. 9	3
	9	子どもたちは、クラスのみんなで約束やルールを決めて、みんなと仲良く 生活することができている。	3. 3	3. 2	3. 4	3. 4	3. 2
す楽しさか	10	子どもたちは、委員会やクラスでの係の仕事を進んで行うことができている。	3. 5	3. 4	3.5	3. 3	3. 4
	11	子どもたちは、真剣に丁寧に掃除することができている。	3. 3	3. 3	3.4	3. 4	3. 3
安全・安心	12	木田小では、防犯・防災・交通安全・校舎内外の設備の安全等、子どもの 安全・安心に配慮していると感じられる。	3. 5	3. 4	3.5	3. 3	3. 2
	13	木田小の職員は、子どもの悩みや相談、保護者からの相談などに、丁寧に 対応していると感じられる。	3. 4	3. 2	3. 4	3. 4	3. 4
	14	木田小学校の子どもは、仲間同士の中で(特に学級の仲間同士の中で)、 正しいと思ったことを遠慮なく言い合うことができている。	3	2.8	3. 2	3	3
の家庭と	15	木田小学校では、子どもの様子が、電話や通信、ホームページなどを通して、家庭によく伝えられている。	3. 4	3	3.3	3. 2	3. 3
の連携家庭と家庭教育	16	家庭学習を毎日欠かさずしっかりすることができている。	3. 2	3. 2	3. 2	3. 2	3. 1
	17	私の家では、子どもから学校の話を聞いたり、家庭で一緒に活動したりして、子どもとのふれあいを大切にしている。	3. 4	3. 4	3.5	3. 2	3. 2
学	18	いじめ問題について、学校の対応は安心できるものであった。		_	3. 3	3. 3	3. 2
校 運	19	木田小の衛生管理は新型コロナウイルス感染症予防に対応できていると 感じられる。	_	_	3. 5	3. 4	3. 4
営	20	タブレットを導入以後、効果的に利用できつつある。			3. 1	3. 3	3. 2

#### ◇ アンケートは、

4:よく当てはまる 3:まあまあ当てはまる 2:やや当てはまらない

1:まったく当てはまらない 0:評価できない(評価不能)

4段階+1でお答えいただきました。表示した数字は、平均数値となります。

### アンケート結果からみた成果と課題

木田小学校では、「自分で・みんなと・創り出す」を教育目標として、その具現に努めてきました。その中で、昨年度から「目標をもち、夢を語れる子を育てよう」「夢であふれる木田小を創ろう」を合言葉として、取組をはじめました。

#### 【夢や目標をもって生活できる子の育成について】

夢や目標をしっかりともち語れる子は、学習や生活にも目的をもって臨むことができます。また、夢のある子は、自分を大切にします。自分を大切にする子は、人にも優しくなれる傾向が見られます。

木田小が、「夢」や「目標」を学校運営の中に位置づけようと考えたきっかけは、令和3年度の全国学力学習状況調査の質問紙による結果からです。同年の調査では、夢や目標をしっかりともって生活している割合が38.9%、逆に全くもっていない子が33.3%という結果でした。令和3年度以前も同じような傾向が続いています。

そこで、子どもたちが夢や希望がもてるよう体験を行う機会を増やしたり、総合的な学習の時間に「生き方」について学ぶ機会を設けたりしたことにより、令和4年度(今年度)の同調査の結果では、夢や目標をしっかりともって生活していると回答した子が、67.7%、全くもってないと答えた子は0%でした。おおよそもっていると回答した子も合わせると85.3%となります。

しかし子どもたちの評価とは裏腹に、保護者評価(No9)では2.9という結果となり3.0に到達することができませんでした。学校での取組が家庭へ浸透しきれていないことに、課題があると感じています。

木田小では、家庭との連携を大切にしながら「夢を語れる、夢であふれる木田小」の実現に向け取り組んでいきます。

#### 【学習に向かう児童の育成について】

評価全体については、概ね例年通りの結果でしたが、英語学習に関する項目(No5・6)と学習においてわからないことをそのままにしないという項目(No5)については、保護者からみた評価が 3.0 を切るという結果が続いています。来年度以降、学習支援の仕方や家庭学習の出し方については検討を重ね改善していきます。特にタブレットの導入に伴い、子どもたちも使いこなす力が付いています。個人の進度や達成度に合わせた学習を仕組む必要を感じています。

#### 【児童会・委員会活動を中心とした子どもたちの自治力について】

木田小では、令和元年度から、児童会活動や委員会活動を通して、子どもたちの自主性や創造性を育む取組に力を入れてきました。関連する項目 $(No2\cdot9\cdot10)$ では、 $3.2\sim3.4$ の評価となっています。子どもたちも児童会活動や委員会活動に誇りをもっています。更なる発展を目指します。

## 【学校からの情報発信について】

コロナ禍の中、学校での子どもたちのようすを見ていただく機会が減っています。その中で、学校 HP の充実やスマート連絡帳による連絡の充実を大切にしてきました。紙(資源)利用削減のため、通信等のデータ配信の切替えも行ってきました。その中で、子どものようすが電話や通信、HP 等を通して伝えられているかという項目(No15)では、3.3 という評価をいただきました。これから先、参観機会を増やすとともに、通信機器による連絡の充実を図り、さらに高い評価をいただけるよう努めていきます。

#### 【学校評価の在り方と回答率について】

今回、回答率が80%でした。例年90%を超していることを考えると、改善すべき課題があると言えます。今後、保護者のご意見も参考としながら検討してまいります。

# ◇2月の主な行事予定

3日(金):いじめを見逃さない日

4日(土): 土曜授業の日 感謝の会

夢プロジェクト学習(2・3年生)

6日(月)~13日(月):

チャレンジ大会取組期間

9日(木):第3回学校運営協議会

第2回支援推進委員会

第2回放課後児童クラブ運営委員会

15日(水):委員会の日

2 1 日 (火):情報提供アンケート配布 2 2 日 (水):授業参観日 (午後)

27日(月):情報提供アンケート回収日

# 2・3月の行事予定

## ◇ 3月の主な行事予定

3日(金):いじめを見逃さない日

8日(水):6年生を送る会

委員会の日 (最終)

13日(月):地区別子ども会

17日(金):卒業式練習(6年生)

大掃除 図書館の本返却日(最終)

22日(水):卒業式練習 給食最終日

23日(木): 卒業式

24日(金):後期終業式・修了式

離任式

25日(土):学年末休業日